

大隅地域感染症情報

2019年第28週報（7月8日～7月14日）

発行：大隅地域振興局保健福祉環境部

○全数把握疾患の報告数

	鹿屋保健所管内	志布志保健所管内
一類感染症	該当なし	該当なし
二類感染症	該当なし	該当なし
三類感染症	腸管出血性大腸菌感染症：1件	該当なし
四類感染症	該当なし	該当なし
五類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症：1件	該当なし

※速報値であり、後日修正になる可能性があります。

○定点把握疾患の報告数

・手足口病について、鹿屋保健所管内、志布志保健所管内共に警報の基準値を下回っていますが、県全体では引き続き警報発令中です。

疾病	警報レベル 開始/終息 基準値	注意報 基準値	鹿屋保健所管内推移				志布志保健所管内推移				大隅全体	県全体
			25週	26週	27週	28週	25週	26週	27週	28週	28週	27週
インフルエンザ	30.00/10.00	10.00	0.00	0.75	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02
RSウイルス感染症	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	1.33	0.00	0.00	0.33	0.13	0.76
咽頭結膜熱	3.00/1.00	-	0.60	0.80	0.40	0.60	0.00	0.67	0.67	0.00	0.38	0.91
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8.00/4.00	-	0.60	0.60	1.00	0.00	2.67	0.67	0.33	3.00	1.13	1.35
感染性胃腸炎	20.00/12.00	-	6.20	6.40	5.40	8.40	4.00	4.33	6.33	2.67	6.25	4.33
水痘	2.00/1.00	1.00	0.20	0.40	0.00	0.20	3.00	0.67	2.67	0.67	0.38	0.37
手足口病	5.00/2.00	-	1.80	1.20	1.00	1.40	1.00	1.33	1.00	2.00	1.63	5.00
伝染性紅斑	2.00/1.00	-	0.00	0.40	0.40	0.20	0.33	0.00	0.00	0.00	0.13	0.69
突発性発疹	-	-	0.40	0.60	0.80	0.60	0.33	0.00	1.00	0.67	0.63	0.63
ヘルパンギーナ	6.00/2.00	-	0.20	0.40	0.20	0.60	1.00	1.00	1.00	0.33	0.50	1.30
流行性耳下腺炎	6.00/2.00	3.00	0.20	0.40	0.40	0.00	0.00	0.67	0.33	0.00	0.00	0.26
急性出血性結膜熱	1.00/0.10	-	0.00	0.00	0.00	0.00						-
流行性角結膜炎	8.00/4.00	-	0.00	0.00	0.00	0.00						1.71
細菌性髄膜炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-
無菌性髄膜炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-
マイコプラズマ肺炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.08
クラミジア肺炎	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.08
インフルエンザ入院患者(人)	-	-	0	0	0	0	0	0	0	0	-	

■ 警報基準値以上 ■ 注意報基準値以上

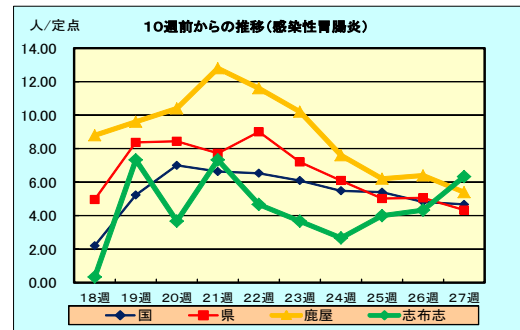
○感染性胃腸炎について

【 警報開始基準値 20.0, 警報終息基準値 12.0 】

感染性胃腸炎の発生状況は、
鹿屋保健所管内からは42名（定点当たり報告 8.40）の報告がありました。

志布志保健所管内からは8名（定点当たり報告 2.67）の報告がありました。

年齢別では、1歳が最多でした。



※第28週は鹿屋・志布志のみ掲載

○手足口病について

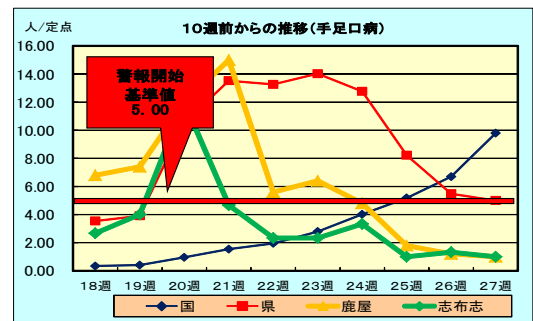
県全体に警報発令中！

【 警報開始基準値 5.0, 警報終息基準値 2.0 】

手足口病の発生状況は、
鹿屋保健所管内からは7名（定点当たり報告 1.40）の報告がありました。

志布志保健所管内からは6名（定点当たり報告 2.00）の報告がありました。

年齢別では、1歳が最多でした。



※第28週は鹿屋・志布志のみ掲載

「海外での感染症にご注意ください」

夏休みに海外への渡航を計画している方もいるかと思いますが、
海外では日本で発生していない病気が流行していることもあり、注意が必要です。
渡航前に現地の状況を確認するとともに、次のような事を心がけてください。

【 旅行中に注意すべきこと 】

- ・生水・氷・カットフルーツの入った物を食べることは避けましょう
- ・食事は十分に火の通った信頼できるものを食べましょう
- ・蚊・ダニに刺されないように、服装に注意し、必要があれば虫除け剤を使うなどしましょう
- ・動物は狂犬病、MERS や鳥インフルエンザなどのウイルスをもっていることがあるので、むやみに触らないようにしましょう
- ・薬物やゆきずりの性交渉で感染し、一生の後悔をすることのない行動をとりましょう

【 帰国時・帰宅後に体調が悪くなったら 】

- ・発熱や咳、下痢、具合が悪いなど不安がある場合、又は、動物に咬まれたり、蚊に刺されたなど健康上心配なことがあったら、空港や港の検疫官に相談しましょう
- ・感染症によっては帰国後しばらくしてから具合が悪くなる場合があります。そのような際は、早急に医療機関を受診し、渡航先や現地での飲食状況などについて伝えてください

